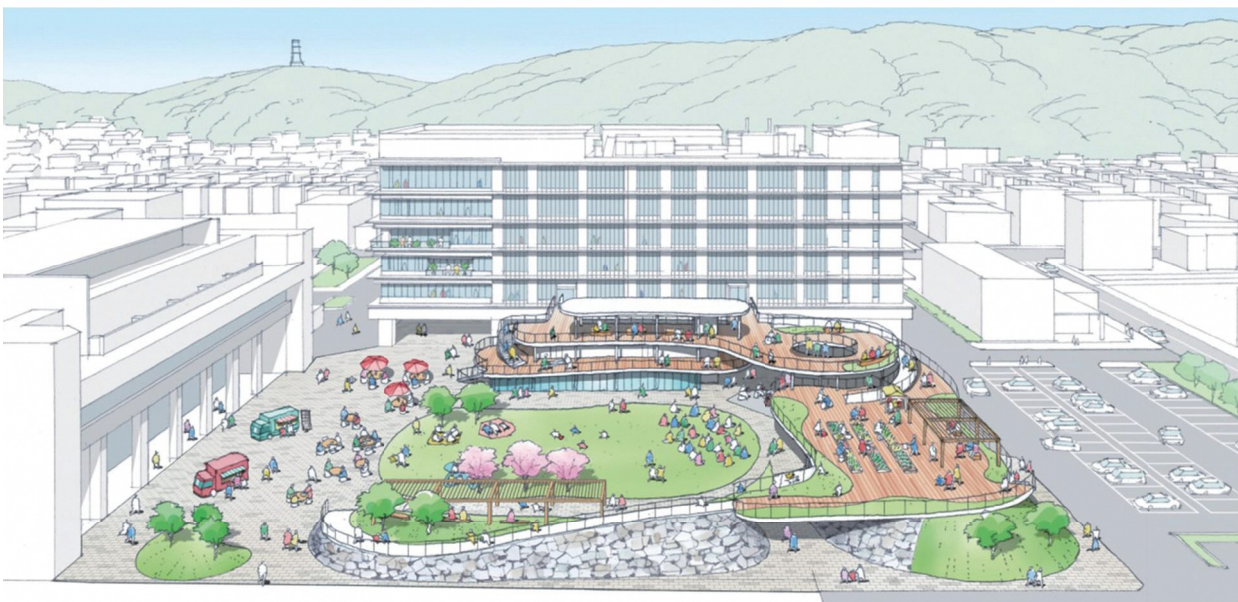


「防災・市民広場」を一緒に作りましょう！

広場づくりワークショップの参加者募集

「防災・市民広場」のイメージ図



旧本庁舎を解体し「防災ひろば」と「市民ひろば」を一つの空間として整備することで、新たに誕生する「防災・市民広場」を整備します。この場所は、災害時には人々の安心・安全を支える地域防災拠点となり、さまざまな利用者が自由に集い、日常と非日常を含む多様な活動が繰り広げられるシビック交流拠点となる場所です。

広場の新しい「使われ方、つくり方、管理運営やメンテナンスの仕方」を含む多岐にわたる内容をワークショップの参加者の皆さんとともに議論し、新しい防災・市民広場を創造したいと考えています。

たくさんのアイデアをいただき、できる限り反映したいと考えていますので、奮ってご応募ください。

■対象者

- ▶防災・市民広場（旧庁舎跡地）の活用に興味がある人
 - ▶広場で活動したい人
 - ▶一緒にまちを盛り上げたい人
- ※年齢は問いません。
※すべての回への出席が必須条件ではありませんが、できる限り多くの回にご

参加ください。

■場所 市役所5階会議室5-1

■定員 100人程度

■応募方法 5月1日（木）～6月1日（日）に次の方法で申請してください。

①WEB＝右記の二次元コードから＝

②電話 総務課（☎983-2115）

※電話は平日午前8時30分～午後5時15分。

※応募多数の場合は抽選。



申込フォーム

テーマと開催日時

つくりたいモノ・やりたいコトを集めよう

第1回
6月14日（土）
午後2時～4時30分（予定）

広場整備のプロポーザルにおいて提案された広場の計画を元に、どんな広場をつかっていくべきかを参加者の皆さんと一緒に話し合います。

広場でつくりたいモノ・やりたいコトに対する様々な意見を出し合い、ファシリテーターと共に、楽しく議論します。

アイデアのブラッシュアップ

第2回
8月30日（土）
午後2時～4時30分（予定）

第1回のワークショップで出された「つくりたいモノ・やりたいコト」をできる限り実現できるようにプランに反映し、その内容について説明します。

新たなプランを眺めながら、さらなる意見を出し合います。

新プランのお披露目

第3回
11月1日（土）
午後2時～4時30分（予定）

第1回と第2回のワークショップで出された意見を反映した『「つくりたいモノ・やりたいコト」を実現する新プラン』を発表します。

「防災・市民広場」の完成イメージを共有しながら、広場ができた際の風景を想像しましょう。

☎総務課（☎983-2115）

石清水八幡宮駅周辺 ランドデザイン案を作成

市民・事業者・行政等が長期的な視点のもと次世代を見据え、議論をし、まちづくりを進めていくため、これから市の玄関口としてふさわしい駅周辺の目指すべき将来像を示す「石清水八幡宮駅周辺ランドデザイン」を策定します。

昨年は、駅周辺の地域の成り立ちや課題、ポテンシャルを整理し、専門の有識者からの助言をいただき、ランドデザインの検討を進めてきました。

そして、令和7年2月に「石清水八幡宮駅周辺まちづくりシンポジウム」を開催し、参加者からいただいた意見を踏まえてランドデザインを案としてまとめました。

■ランドデザイン策定の流れ

今後、市民の皆さんからの意見やアイデアを反映し、ランドデザイン案をブラッシュアップさせ、令和7年度末のランドデザインの完成を目指します。

詳細は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

自然が近く市民の憩いの場となっている
三川合流地点周辺を含む駅北側エリア

自然共生
アクティブゾーン

観光・暮らしの
コアゾーン

地域内住民の方々や
観光客が利用する駅前エリア

歴史と自然ゾーン

男山山麓の雄大な自然と、
その自然と一体となっている
石清水八幡宮をはじめとした
歴史ある寺社仏閣を含むエリア

主要南北軸

東高野街道があり町家が多く立地、
落ち着いた居住環境を有する
門前町エリア

門前町魅力アップ
チャレンジゾーン